



# 祝 友好都市提携25周年

## ～永遠につづく友好関係を～

浦添市と沖縄県浦添市が友好都市提携を結んで早や25年目を迎えました。そこで、今号では、この良好な関係がいつまでも続くように、また、新たな交流ができるよう、両市民から意見を募りましたので、ご紹介します。

### 交流のきっかけ

浦添市との交流は、愛知県が1962年（昭和37）に愛知県出身の英霊を祭る「愛国地租の塔」を浦添市に建立したことがきっかけとなっています。本土復帰以前の厳しい渡航制限のなかで、まず、両市の行政事務研修の交流が始まりました。そして、1972年（昭和47）の本土復帰とともに、さらに交流が盛んとなり、1981年（昭和56）11月4日、大勢の市民が見守るなか「友好都市提携協定書」の調印式が、本市の市民会館において行われました。

友好都市提携を結んだころは、スポーツ交流が中心でしたが、ここ数年は文化交流もわれ、文化協会、ボランティア連絡協議会の会員の皆さんが参加されています。毎年、2団体各25人、2泊3日の受け入れ、派遣の交流を相互に行っています。



▲琉球舞踊を披露する浦添市民



▲バスケットで交流する子供たち

### 浦添市について

浦添市は、沖縄本島の南部に位置し、東シナ海を望む年平均気温22℃の亜熱帯海洋性気候に属しています。古くは琉球の最初の王とされる舜天（しんてん）を始めとして、多くの王を輩出させ、王都として繁栄しました。浦添城跡をとりまく数々の遺跡、文化財はその恵まれた地形と相まって私たちを歴史の世界にいざなってくれます。近年では、那覇市と宜野湾市に挟まれた地理的条件から商業都市として発展しています。また、面積19.09km<sup>2</sup>と比較的小さな地域に人口10万8千人の市民が住み、過密化が進む市街地において、アメリカ軍用地が市域の14.4%を占めています。

【特産品】 海ぶどう、車えび  
 【有名人】 仲間由紀恵（女優）、デニー友利（野球選手）、モンゴル800（歌手）

